

「水百選の村」木曽川源流の里 木祖村

～小さな木祖村には「水」に関する日本の百選が3つ～

木祖村自然同好会 会長 久保畠 賢一

木曽川の最上流に位置する木祖村は、豊かな自然が溢れる山あいの人口約3000人の小さな村です。木曽川源流の里として、森林から生まれた木曽川の清流を将来に渡り守るためには森林環境や水環境の保全管理が重要であり、これが私たちに与えられた最大の使命と考え、森林づくりや水源の保全に努めています。水の大切さと森林の役割を理解し、源流地域を理解していただく上下流交流活動も積極的に展開している村です。

そんな小さな村ですが木曽川源流の里にふさわしく、全国から選ばれた「水」に関する日本の百選が3つあります。①平成の名水百選「水木沢」②ため池百選「あやめ公園池」③ダム湖百選「奥木曽湖（味噌川ダム）」を紹介します。



1. 平成の名水百選「水木沢」

・・・平成の名水百選とは・・・

水環境保全の一層の推進を図ることを目的に、地域の生活に溶け込んでいる清澄な水の水環境のなかで、特に、地域住民等による主体的かつ持続的な水環境の保全活動が行われているものを「平成の名水百選」として選定をされました。

(環境省HP <https://www2.env.go.jp/water-pub/mizu-site/newmeisui/index.html>)

●「木曽川源流の里 水木沢天然林

水木沢源流一帯は、樹齢300年前後のヒノキ、サワラ、ネズコの針葉樹やブナ、ナラ、トチノキ等の広葉樹との混交林で、専門家からも「理想的な森」と言われ、その中には推定樹齢約550年の大サワラもあります。村民によって組織された「水木沢天然林・床並の滝を守る会」や「木祖村自然同好会」等により遊歩道や周辺環境の整備等、保全活動を行っています。この貴重な自然遺産をこの整備された歩道により気軽に散策を楽しみながら、木曽川源流の湧水に触れることができます。





2. ため池百選「あやめ公園池」

・・・ため池百選とは・・・

農業者の減少、高齢化の中で管理が難しくなりつつあるため池について、その歴史や多様な役割、保全の必要性を国民の皆様に理解いただく契機とするため、全国に約21万あるため池の内、農業用の水源として秀でた特徴を有するため池100地区を「ため池百選」として選定されたものです。

(農林水産省HP <http://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/tameike/>)

●「あやめ公園池」(菅大平温水ため池)

菅大平地区の一带は湿地帯でアヤメ科の花がたくさん咲いておりました。大正14年に地元の有志が「あやめ公園」として整備、アヤメなども補植してきました。

昭和48年、長野県が農業用の「温水ため池」を造成し、菅地区の農業用水として利用されてきました。近年、木祖村自然同好会では地域の人たちと一緒に、アヤメなどの増殖や環境整備に努めてきました。毎年、6月から7月初旬が花の見ごろで、周辺は植物・昆虫・野鳥も多く、四季折々自然豊かで観察にも適しています。また、釣り、野鳥観察や散策など多くの人たちに親しまれています。



右上の写真は、木祖村自然同好会が行ったあやめ公園池の整備(浄化いかだ制作・設置)の様子です。同会は木祖村民を中心に平成6年に発足し、現在では会員90名で環境整備・調査の他、自然観察会などの活動を行っております。

3. ダム湖百選「奥木曾湖」

・・・ダム湖百選とは・・・

私たちの生活を水害から守り、用水や電力の供給を

行っているダム湖は、四季を通じて美しい景観を見せたり、水や自然の学習と上下流交流の場となるなど人々にさまざまな恩恵をもたらしているものが多くあります。ダム湖百選は、そのような地域に親しまれ、地域にとってかけがえのないダム湖を選定、顕彰することによって、より一層地域に親しまれ、地域の活性化に役立つことを願って認定されるものです。

(財)水源地環境センターHP <http://www.wec.or.jp/library/100selection/>)

●「奥木曾湖」(味噌川ダム)

奥木曾湖は木曾川の源流にあり、多目的ダムとしては標高1,130mと日本でも有数の高地にあります。上流には人家が無く、その水は澄んで冷たく、まさしく「山紫水明」と言えます。中部の水瓶として奥木曾にたたずむ静かな山の中の湖です。長野県の諏訪湖に匹敵する水量をたたえ、「日本で一番水質の良いダム」のひとつです。

春には目にしみるカラ松の新緑、夏は涼しさと満天の星空、秋には全山燃える様な紅葉、冬はまばゆいばかりの銀世界、四季折々のステージが湖を取り巻いています。

一年を通して、湖から雄大な中央アルプスの木曾駒ヶ岳が臨めるスポットでもあります。

この3つの水に関わる百選のある木曾川源流の里「木祖村」へ、「水」を満喫しに訪れてみてはいかがでしょうか。

この他にも

「木祖村」は江戸当時の面影を色濃く残す旧中山道「鳥居峠」「藪原宿」、日本で唯一「縁結」の名を持つパワースポットの出雲大社分社「縁結神社」、キャンプ場や多目的グラウンドなど遊び場いっぱい「こだまの森」、バリエーション豊かな13コース「やぶはら高原スキー場」、「伝統工芸 お六櫛」をはじめとする工芸品、さわやかな高原ならではの味「おんたけ白菜」「そば」「とうもろこし」「木曾和牛」「地酒」などがあります。木曾川源流の里「木祖村」は皆様のお越しをお待ちしております。

